

こんにちは

# 豊前市議会です



## 3月定例会(3/5～3/22)主な内容

目次  
CONTENTS

議案の概要	2～3P
平成30年3月定例会 議案審議結果	4～5P
一般質問	6～13P
トピックス・編集後記	14P

**No.100**  
平成30年5月

議会へのご意見をお寄せ下さい

発行/豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-1111 内線1311  
ホームページ/<http://www.city.buzen.lg.jp>

## 議案の概要

平成30年第1回(3月)定例会は、3月5日から3月22日までの18日間の会期で開催されました。

本定例会には、市長より条例15件、予算13件、その他の案件5件、議員より条例2件、合わせて35議案が提出されました。所管の常任委員会で審査した結果、条例1件については修正可決となり、その他の議案については原案どおり可決されました。

また、市長より人権擁護委員の推薦に関する諮問案1件と監査委員の同意案1件が出され、市長提案のとおり同意されました。

### 人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしということになりました。(敬称略)

#### 人権擁護委員

(任期3年)

豊前市大字赤熊

古見 悦子

豊前市大字畠中

増田 泰崇

## 同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。(敬称略)

■監査委員(任期は前任者の残任期約2年)

豊前市大字上川底

平田 精一

議案第35号  
豊前市と宮城県東松島市との  
友好都市提携の締結  
今後続く、東松島市との絆!!

## 新しい常任委員会・一部事務組合議会議員の構成決まる

3月5日から18日間の会期で、第一回定例会が開催され、副議長の選挙をはじめ、常任委員会等の委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙が行われ、新しい議会の構成が決まりました。

◎……委員長 ○……副委員長

### 総務委員会 (7人)

- ◎ 古川 哲也
- 内丸 伸一
- 秋成 英人
- 郡司掛八千代
- 黒江 哲文
- 福井 昌文
- 尾澤 満治

### 文教厚生委員会 (7人)

- ◎ 福井 昌文
- 秋成 英人
- 為藤 直美
- 内丸 伸一
- 平田 精一
- 鎌田 晃二
- 岡本 清靖

### 産業建設委員会 (7人)

- ◎ 黒江 哲文
- 郡司掛八千代
- 為藤 直美
- 平田 精一
- 鎌田 晃二
- 爪丸 裕和
- 磯永 優二

### 議会運営委員会 (6人)

- ◎ 鎌田 晃二
- 為藤 直美
- 黒江 哲文
- 平田 精一
- 福井 昌文
- 古川 哲也

### 議会選出監査委員 (1人)

平田 精一

### 豊前市外二町財産組合 議会議員 (4人)

郡司掛八千代  
平田 精一  
岡本 清靖  
磯永 優二

常任委員会で  
3日間慎重審査

# 一般会計予算 総額113億9890万円

3月定例会では、各委員会で「平成30年度一般会計当初予算」の審査を行いました。  
委員会は3月15・16・19日の3日間開催され、予算細部にわたって市側に質問や指摘などを行いました。

## ◎文教厚生委員会 申し入れ事項

平成30年度一般会計予算のし尿処理費のし尿処理施設改良設計委託料につきましては、既に豊前広域環境施設組合では、公共下水道へのつなぎ込みの為に設計委託料約550万円かけています。今回、既存の施設を利用する為の4款2項3目の設計委託料1518万5千円を上程しています。設計委託料だけに予算をかけ、無駄遣いではありませんか。今回は、最後の計画と思い正確な数字を出し、比較をし、今までの経費が無駄にならないよう。なお、これが出来上がったら吉富町・上毛町と一緒に事業ができるよう。

また、就学準備金は、小学校については、すぐに対応するよう、申し入れをしました。

## ◎産業建設委員会 申し入れ事項

予算執行につきましては、事業内容のチェック、見直しを怠らず、次年度以降に生かすよう。また、公営企業会計は、さらなる経費削減、収益確保に努め、黒字を目指すよう申し入れをしました。

## ◎総務委員会 修正

豊前市バス事業の設置等に関する条例の一部改正に対する修正案  
整合性を保つため、執行部提出の別表第5は、現行のとおり100円券を35枚綴りと修正しました。

# 平成30年3月定例会 議案審議結果

「○」……………賛成 「●」……………反対  
 「議長」………議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	黒江哲文	平田精一	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	古川哲也	尾澤満治	爪丸裕和	磯永優二	賛成	反対
議案第1号	豊前市議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第2号	豊前市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第3号	豊前市区長、副区長及び組長設置条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第5号	特別職の職員で非常勤のものうち区長、副区長及び組長の報酬の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第6号	豊前市職員退職手当支給条例等の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第7号	豊前市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第8号	豊前市観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第9号	豊前市道路標識の寸法に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第10号	豊前市都市公園条例及び豊前市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第11号	豊前市公民館条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第12号	豊前市立児童遊園設置条例の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第13号	豊前市し尿処理施設解体基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第14号	豊前市放課後児童クラブ条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第15号	豊前市環境センター設置条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第16号	豊前市公共下水道事業受益者分担金に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第17号	大村すこやか子ども塾条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第18号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第19号	辺地総合整備計画の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第20号	豊前市総合計画後期基本計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第21号	京築広域市町村圏事務組合規約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第22号	平成29年度豊前市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0

# 平成30年3月定例会 議案審議結果

〔○〕……………賛成      〔●〕……………反対  
 「議長」………議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	黒江哲文	平田精一	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	古川哲也	尾澤満治	爪丸裕和	磯永優二	賛成	反対
議案第23号	平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第24号	平成29年度豊前市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第25号	平成30年度豊前市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第26号	平成30年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第27号	平成30年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第28号	平成30年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第29号	平成30年度豊前市宮駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第30号	平成30年度豊前市バス事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第31号	平成30年度豊前市工業用地造成事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第32号	平成30年度豊前市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第33号	平成30年度豊前市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第34号	平成30年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第35号	豊前市と宮城県東松島市との友好都市提携の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
同意案第1号	豊前市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第4号	豊前市バス事業の設置等に関する条例の一部改正について	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0

委員会修正を行い、その修正案に対して  
 全会一致で可決されました!!

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『平成豊明会』の一般質問



平田 精一



黒江 哲文



内丸 伸一

### 【質問項目】

(内丸伸一議員)

① 環境関連施設

② 観光行政

③ 今年度の質問

(平田精一議員)

④ 行政サービスの向上と広域連携

⑤ 観光問題

(黒江哲文議員)

⑥ 豊前市の課題解決への取り組み

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

## 観光施設に

## 無料Wi-Fiを

内丸議員 豊前市も交流人口を増やすために、いろいろな取り組みをしていると思うが、どういったことをやっているのか。

観光物産課長 交流人口

の大きな役割として観光事業があると思う。豊前市には、黙っていてもどんどん来てくれるような大きな観光地はないので、きめ細かい方策、また情報発信で、季節それぞれのイベント、それからいま人気の森林セラピー、花、そういう情報発信をして、観光客呼び込んでいく状況だ。

内丸議員 いま、観光地

や宿泊施設、コンビニなど、無料Wi-Fiを設置して、来ていただいたお客様にサービスを提供しているところが増えてきているが、現在、豊前市の公共施設、観光拠点で無

料Wi-Fiを設置しているところはどれくらいあるか。

観光物産課長 現在、観

光施設で無料Wi-Fiを設置しているのは、道の駅豊前おこしかけだけだ。

内丸議員 観光拠点であ

る、求菩提キャンプ場周辺や、豊前神楽の定期公演などを行っている多目的センターや体育館などのスポーツ施設周辺、うみてらす豊前などに無料Wi-Fiを設置することで、来ていただいているお客様の利便性を高め、また、イベントなどを無料Wi-Fiを通じて、全国に配信してもらえるのではないかとと思うが、設置に向けての考えはどうか。

観光物産課長 無料Wi-Fi

については、観光客の利便性を図り、回遊を促進するという意味で、豊前市でも取り組みたいと考

えている。実は、補助事業でひとつ申し込んだが、残念ながら通らなかつた経緯がある。費用がかかるので、今後も、できる限り補助金や助成金を活用して、観光施設に無料Wi-Fiを設置していきたいと考えている。また、キャンプ場やト仙の郷など、指定管理者とも協議して、道の駅みたいに独自で設置してもらおうということも考えながら推進していきたい。



# 意識改革による 行政サービスの 向上

ような施策をしている、というのが現状だと思う。ただ、その中でひとつ、知名度があるところというのは、特色のある、そこにしかない施策をやったり、あるいはその地域性、個性のある特色を生かした取り組みや、PR、その魅力の伝え方で各自治体の差が出ているのが現状ではないかと認識している。

**平田議員** 先日、議会運営委員会と産業建設委員会で見学した、兵庫県小野市と比較しながら、豊前市の行政サービスを考えてみたい。

小野市は、民間の手法を取り入れ職員の意識改革を行った先進的な市であるが、行政サービスをみると、豊前市もそう遜色ないサービスを行っていると思う。そういったサービスをどんどんやっているわりには、豊前市の知名度がなかなか上がってこないのは、どういった原因が考えられるか。

ともに毎週部長会議を開き、更に部課長会議を開いて、市長の指示を末端まで届かせるとともに、課題を迅速に市長に伝える、そういう組織運営に努めていきたい。

**平田議員** せっかく部制にするなら、情報を皆で共有することで、豊前市が悩んでいることが、部長には全部わかるようにしなくてはいけないと思う。そういう組織づくりをやるともいえないか。

**市長** 情報を共有し、同じ目標に向かっていくという、そういう組織にしなければいけないと思う。部制をしっかりと機能させ、住民サービスが今まで以上にできるよう努力していきたい。

**平田議員** 部制を敷くのは珍しいものではないが、副市長がいないうちでこの注目を浴びると思うので、いい組織を作って市民のために頑張っていたきたい。

**総務課長** 特に、政策課題は、横断的で課の壁を越えて取り組む必要がある。各部長のもと、関係課の連携を強化し、実行責任の明確化を図っていきたいと考えている。各部分については、それぞれ市長と

## 事業・施策に対し 成果と検証を

うかという比較・検討はしたが、そういった総合的な分析・統計はできていない。

**黒江議員** 人口減については、全国でも本格的な人口減少社会を迎え、多くの自治体が総合戦略をはじめ、人口対策に取り組んでいる。そこで、地方創生の実績・結果を人口が経済効果の実績でみるかと思うが、豊前市と近隣を比較して人口推移の数値の分析等をやっているのかお尋ねする。

**総合政策課長** 各施策ごとと細かにはないが、定住促進として行っている空き家バンクや定住促進補助金の利用による転入については、統計等を取っている。

**黒江議員** では、定住促進するうえで、豊前市に住んだ場合、近隣と比較して、公共料金や生活費の差額がどれだけあるのか、試算しているかお尋ねする。

**総合政策課長** どういった施策があるか、内容はど

影響することは、豊前市としても考えるべきだと思う。この値上げをすることによって、どれだけの影響があるのか、どれだけ民間に迫るか。ここについて、豊前市単独での助成等の考えはないのか。

**商工課長** 現在のところ、特に助成等は考えていない。

**黒江議員** 私はするべきだと思う。そのような現状で豊前市に住むか、住まないか、近隣の住民はシビアに考えているのではないかと。そこで気になるのが、ごみ料金のアップである。事業系が10kg当たり100円から200円に4月から変わるといことだが、近隣と合わせるのではなく高くなっている。なぜ、ここまで高くしなければいけないのか。

**生活環境課長** 組合の事務局のほうで、現在のごみの処理費用を出して、年間に換算して割り戻して200円と出したと聞いている。

**黒江議員** 組合の事情はあると思うが、豊前市内の事業所の経営に対して影響する。ぜひ、しっかりと調査をしたうえで、豊前市の事業所が負担すること本当に経営が厳しくなるようなことは避けていただきたいと思う。組合の事情はあったとしても、市として市民の現状を調査したうえで、対策につなげる必要があると思う。

そして、各事業の目標数値をきっちり出して、費用対効果の検証をし、豊前市の発展に向けて結果を出していただきたい。

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『平成豊友会』の一般質問



磯永 優二



福井 昌文



秋成 英人



鎌田 晃二

### 【質問項目】

(秋成英人議員)

- ① 第一次産業の振興
- ② 職員の人事異動・人事評価制度
- ③ 指定管理

(福井昌文議員)

- ④ 教育問題
- ⑤ 防災対策
- ⑥ し尿処理施設の今後
- ⑦ 人口増対策

(鎌田晃二議員)

- ⑧ 中小企業の設備投資支援
- ⑨ 国民健康保険の県移管と医療費適正化
- ⑩ 災害発生時における福祉避難所
- ⑪ 緊急搬送時の情報セット(キット)

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておられますので、お気軽にご閲覧ください。

## 第一次産業の振興で

### 豊前市に活力を

秋成議員 都会と地方との働く場の比較で、明確に勝てる部分は、農業・漁業等の一次産業である。企業誘致と一次産業の振興を並行して実施することで、人口増や働く場の提供につながると思われる。そこで、2020年に開催される東京オリンピックの食糧基準として、GAPという制度があるが御存知か。

農林水産課長 市内の農家でGAPを取得している方はいない。今後、取得希望の方もいると認識している。

農林水産課長 日本語の農業生産工程管理の略称である。食品安全・環境保全・労働安全等の持続可能性を確保するための取り組みで、世界的にはグローバル、地域的にはアジア、国内にはJAのGAP、本年2月1日から福岡県では県GAPの認証制度が開始された。

秋成議員 農業・漁業が主産業である豊前市として、確実にビジネスチャンスに結びつく東京オリンピックに向け、取り組みが遅れているのでは。そこで今後GAPが必要となると思われる企業と現在取引している農家はあるか伺いたい。

秋成議員 経費が掛かる。個人個人ではなく、団体等で取得手続きをし、経費が安価で済むよう工夫を。情報収集は大変だと思いが、市民に不利益が生じないよう情報発信をお願いしたい。

次に、うみてらす豊前の建設は、漁師さんたちの収入を増やすという部分に関しては非常に共感できる。オープンしてから2回目の冬を終えた

が、前年と今年度の収益の比較を伺いたい。

農林水産課長 売上げで約1562万円落ち込んでいるが、現在の決算状況は赤字である。

秋成議員 同じような施設は殆どオープンから3年をピークに徐々に売上が減少していくと聞いているが、対策を立てどのような取り組みを考えているか伺いたい。

農林水産課長 食堂は新メニュー、未利用魚種等は加工室をフルに使用し、6次化商品の開発を進めていく。更に豊前海以外の水産施設や漁業組合との連携や相互販売、漁業者同士の交流促進等を通してうみてらす豊前を拠点とした地域間交流を盛んにし、来客数の増やリピーターの確保を図りたい。

秋成議員 豊前の財産であるうみてらす豊前を活用し、漁業振興にしっかりと取り組んでいただきたい。



## 知恵を出し 人口増対策を

**商工課長** ハローワークに尋ねると有効求人倍率は1.15倍で、なかなか人が集まらない状況である。

**福井議員** 全国的にも人手不足の懸念がある。今こそ各自治体の力量が問われるとき。人手不足を解消するにあたり、企業と一緒に豊前市のPRをしたらどうか。

**総合政策課長** 豊前市全体の定住促進、雇用の確保と地域の発展を考え、関係課、商工会議所に相談し取り組みを検討、実施していきたい。

**福井議員** 人口増対策は、年々人口が減っている豊前市にとって重要な施策の一つだと考える。本市も色々な事業に取り組んでいるようだが、なかなか人口増に繋がらないのが現状である。今後の計画や取り組みを伺いたい。

**総合政策課長** 移住・定住の促進の施策、子育て施策、雇用の創出の三つの観点から大きな取り組みをしている。今後も第5次総合計画後期計画と総合戦略に基づいて、人口増対策を図りたい。

**福井議員** 雇用創出の企業誘致は人口増対策に有効手段と考える。市内の企業の求人状況はどうか。

**福井議員** 定住10年等条件を付け人口増大の呼び水にしたらどうか。また、自治体独自、企業・個人からの寄付金をもとに基金で制度を創設するなど工夫次第では、市財政逼迫の折でも施策が可能になるのでは。

**総合政策課長** 今アイディアを頂いたので、予算の確保を含めて検討していきたい。

**市長** 中々原資がない、財政的に厳しい中、ふるさと納税の活用、寄付を募る等研究していかねばならない課題だと思う。

**福井議員** 少しでも人口を増やそうと、過疎化の進む自治体は必死に取り組んでいる。豊前市も今よりも更に特色のある施策を生み出し、他の自治体に負けないよう、執行部の努力に期待する。

**総合政策課長** 他の成功事例等を勉強して、今後の取り組みに活かしたい。



## 医療費適正化に努め 国保の健全運営を

**鎌田議員** 平成30年度から国民健康保険は福岡県に移管されるが、どう変わるのか簡単に説明を頂きたい。

**市民課長** 医療費が増大する国民健康保険を持続可能な制度として安定的に運営していくため、平成27年5月に国民健康保険法等の一部が改正された。この改正により国の

財政支援の拡充とともに、県と市町村が共同で運営するようになった。役割として県は、財政運営の主体として必要な資金の管理を行う。また、市は引き続き市民に身近な業務として、資格管理、保険税の賦課・徴収、保険給付、保健事業など今ままで変わらずついていく。

**鎌田議員** 県が運営するにあたり、市は納付金を納めるという形になると思う。そこで、3年間の

劇的な変化の緩和が過ぎたのち、1人当たりの医療費が高いという理由で納付金額が上がる可能性はないのかお尋ねしたい。

**市民課長** 医療費に応じた負担がそのまま納付金に反映されるので、医療費が高い状態が続けば、負担はたたく税金が増加することもありうる。

**鎌田議員** 医療費を下げ、納付金減額のため、色々な施策を講じて補助金を貰って対応すると思うが、その方策について伺いたい。

**市民課長** 今回の制度改正で医療費適正化、健康づくりに積極的に取り組む自治体に対して、国が支援金という形で支援する。交付金制度が創設された。この交付金を活用することによって、納付金の内、税金で賄う部分を抑えることができる」とされている。

が現状である。

**鎌田議員** 医療費適正化ということで後発医薬品(ジェネリック)の豊前市の普及率を伺いたい。

**市民課長** 平成28年度、国民健康保険で74.7%、後期高齢者医療で66.9%である。

**鎌田議員** 特定健診、がん検診の受診率アップ、保健指導により、重症化予防で医療費抑制に繋がると思うが、取り組み状況について伺いたい。

**市民課長** 特定健診は平成20年度から始め、受診率の目標数値は60%であるが、30%を前後しているのが現状である。

**鎌田議員** 財政的な部分で、色々な国の財政措置があるので、しっかりと活用し、医療費適正化に取り組む、市民負担が少ない国保運営に努めていただきたい。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『無党派議員』の一般質問

### 【質問項目】

(爪丸裕和議員)

- ① 公共施設の運営状況
- ② ふるさと納税
- ③ 教育問題

### 【質問項目】

(郡司掛八千代議員)

- ① 性教育の重要性とDVの関連
- ② 生活環境問題

### 【質問項目】

(古川哲也議員)

- ① コンパクトシティの考え方での街づくり
- ② 今年度の問題についての総括
- ③ 所信表明

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

## 返礼品競争について



爪丸 裕和

かなければならないと認識している。

爪丸議員 寄付の増額に向けた取り組みと具体的な内容について伺いたい。

総合政策課長 豊前市では、あまおう、カニ、牡蠣というのが非常に魅力的な特産品として返礼している。ふるさと納税の寄付する動機は、返礼品を求めてという方が約8割、と言われていて。返礼品の還元率等の充実などを図る一方で、複数の策をこれから調査検討して進めていきたいと考えている。

爪丸議員 率直に言うが、返礼品競争の中で負けているのではないのか。全ての自治体がこのマーケットに出店している中、本市の返礼品に対して消費者が魅力を感じていないのが事実である。新商品を開発して返礼品の中に組み入れて、魅力ある

商品を揃えたら、PRできるのではないのか。今後の取り組みについて伺いたい。

総合政策課長 当然、一つの商品でも人気のランキングに入ることで、地域を認識していただくことは、大変重要だと思う。今後そういった商品の企画を、しっかりと精神的に取り組みたいと思っている。

爪丸議員 私も経営者の一人である。全てが結果と思っているので、今後どう取り組んでいくか、来年度、再来年度とどれだけ寄付金額が伸びるか注目したいと思っている。実は市内から他の自治体に寄付されている額は、平成28年度で2500万円だが、逆に今のほうが上回るようなことになれば最悪となる。もう一つ言わせていただければ、民間の方の意見、知恵もお借りするというのも大事だと思う。その辺りをしっかり踏まえて、更なる寄付金が増えていくことを期待している。

# 今年度の4つの問題について



古川 哲也

**古川議員** 初めに一昨年の消防職員の不祥事の経過について伺いたい。

なものであって、摂食障害やストレスでこの病気が起ころうしい。損得勘定で考えると、犯した罪より自分が与えられた制裁の方が凄く大きいと思つてい

をお願いできないか。上下水道課長 1日当たり850トン程度の余剰水が出る。受水する企業等の確保に向けて頑張つていきたいと考えている。

**古川議員** 県外高校への入学配分について、お尋ねする。今年度、青豊高校に中津の方が受験した人数と吉富中・上毛中が中津市の高校を受験した人数を伺いたい。

**古川議員** 豊前市の生徒が中津の学校まで受験が出来るよう門戸が広がるか伺いたい。

**古川議員** 京築教育事務所長に同行をお願いして、福岡県教育委員会の教育長に中津市の学校へ受験できるように要望に出向いたところである。この件については（第一段階・第二段階と捉えている。今後粘り強く豊前市としての考えを訴え続けていきたい。

あるかと思うが、この対応について伺いたい。

**総務課長** そういう環境に陥ったときに、正常な判断ができないような状況に陥ることは、他の過去の事件においても起つている。陥る前に、心のサポート、メンタルヘルス、ストレスチェックを踏まえて、早期発見・早期治療に対応していく必要があると考える。

**学校教育課長** 青豊高校は、県外、大分県の限定で、推薦入試4名、一般入試0名になっている。中津市内の県立高等学校へは上毛中18名・吉富中14名受験している。

**郡司掛議員** 豊前市では女性の相談窓口として福祉課の女性相談員、ハートピア豊前で開催している心の相談室があるが、京築保健福祉環境事務所と連携して、休日対応の相談日を設けることはできないか。

**郡司掛議員** 豊前市には、小・中学生、高校生へのノートブック型の『知っていますか』という啓発冊子が作成されているが、現在どのように配布されているか伺いたい。



郡司掛 八千代

# 性教育の重要性について問う

前市では対応できていないが、県が実施している電話相談やその他の相談窓口について市報やホームページ等に掲載し啓発に努めている。

**教育長** 性教育は、重要な教育内容の一つであると捉えており、小・中学校においては、健康教育として体や心の成長、命と赤ちゃんと、エイズ等を学んでいる。最近では、性同一性障害など内容は多様化している。また、児童生徒を取り巻く環境は、ICTの普及により、大きな危険性ははらんでいる。これまでの性教育を時代に見合う内容として、充実し進化させることが重要である。

**福祉課長** 福祉課では、月・水・木曜に婦人相談員による配偶者からの暴力防止事業を行っており、休日の相談対応は行っていない。

**人権男女共同参画室長** 啓発冊子については、毎年度当初、校長会にて希望の小中学校、青豊高校1年生に配布している。またデータDVDの出前講座等で活用している。

**郡司掛議員** 分かりやすい冊子なので、今後ぜひ活用してほしい。また、現代社会は、携帯、パソコン、本屋等でアダルトの情報が溢れているが、性教育を発信する場はあまりない

**教育長** 京築教育事務所長に同行をお願いして、福岡県教育委員会の教育長に中津市の学校へ受験できるように要望に出向いたところである。この件については（第一段階・第二段階と捉えている。今後粘り強く豊前市としての考えを訴え続けていきたい。

**郡司掛議員** 性教育は、重要な教育であることを重ねてお伝えしたい。

**郡司掛議員** 性の低年齢化が叫ばれている現代、大人が考えているよりも、子ども達のほうが遥かに進んでいる。性教育は大事な教育であることを重ねてお伝えしたい。

**古川議員** 次に市の職員の不祥事だが、たまたまテレビでクローズアップされていたが、クレプトマニアという病名で、これが病的

なものであって、摂食障害やストレスでこの病気が起ころうしい。損得勘定で考えると、犯した罪より自分が与えられた制裁の方が凄く大きいと思つてい

をお願いできないか。上下水道課長 1日当たり850トン程度の余剰水が出る。受水する企業等の確保に向けて頑張つていきたいと考えている。

**古川議員** 県外高校への入学配分について、お尋ねする。今年度、青豊高校に中津の方が受験した人数と吉富中・上毛中が中津市の高校を受験した人数を伺いたい。

**古川議員** 豊前市の生徒が中津の学校まで受験が出来るよう門戸が広がるか伺いたい。

**古川議員** 京築教育事務所長に同行をお願いして、福岡県教育委員会の教育長に中津市の学校へ受験できるように要望に出向いたところである。この件については（第一段階・第二段階と捉えている。今後粘り強く豊前市としての考えを訴え続けていきたい。

**古川議員** 次に市の職員の不祥事だが、たまたまテレビでクローズアップされていたが、クレプトマニアという病名で、これが病的

なものであって、摂食障害やストレスでこの病気が起ころうしい。損得勘定で考えると、犯した罪より自分が与えられた制裁の方が凄く大きいと思つてい

をお願いできないか。上下水道課長 1日当たり850トン程度の余剰水が出る。受水する企業等の確保に向けて頑張つていきたいと考えている。

**古川議員** 県外高校への入学配分について、お尋ねする。今年度、青豊高校に中津の方が受験した人数と吉富中・上毛中が中津市の高校を受験した人数を伺いたい。

**古川議員** 豊前市の生徒が中津の学校まで受験が出来るよう門戸が広がるか伺いたい。

**古川議員** 京築教育事務所長に同行をお願いして、福岡県教育委員会の教育長に中津市の学校へ受験できるように要望に出向いたところである。この件については（第一段階・第二段階と捉えている。今後粘り強く豊前市としての考えを訴え続けていきたい。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『無会派議員』の一般質問

### 【質問項目】

(為藤直美議員)

- ① 29年度に一般質問してきた内容のその後の経過
- ② 豊前市の働き方改革の取組み

### 【質問項目】

(岡本清靖議員)

- ① 豊前市の将来像
- ② 合河養鶏場の今後の維持
- ③ 介護保険料と年金

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

## 一般質問の

## その後の経過



為藤 直美

為藤議員 三毛門かほ  
ちやを市の文化財指定の登録にとお願いしたが、その後の進捗状況は？

生涯学習課長 3月末か4月末予定の豊前市文化財保護審議会で、再度審議の予定である。

為藤議員 三毛門かほ  
ちやだけでなく、今後も検討すべきものがある時は、素早く積極的な検討をお願いしたい。

また、スポーツ施設全体を見直し、多くの方に来てもらえるような施設整備をお願いした。いろいろな競技に多くの方が利用でき、スポーツ施設が、まちの活性化につながるような今後の予定・計画等伺いたい。

生涯学習課長 計画的な整備を心がけており、様々な利用者からの意見をもとに施設機能の維持管理に努めていきたい。

為藤議員 健康が一番。いろいろなスポーツで活躍する青少年育成、いつまでも健康でいられる趣味を持てるよう環境整備をお願いしたい。スポーツをツールにした交流人口の増加、活性化につながるようお願いしたい。

次に、地方創生加速化交付金事業の実績等伺いたい。  
総合政策課長 地方創生加速化交付金事業の中の古民家改修事業では、改修が終わり、地域と連携をし、運用が開始されている。

為藤議員 古民家については、定住につながるよう活用をお願いしたい。  
また、求菩提山頂上付近の御神体落書き事件後

の経過、対応を伺いたい。  
生涯学習課長 文化庁の調査、現地確認が行われる予定。それをもとに、必要な対策について協議したい。また、この問題をきちんと受け止め、求菩提資料館で落書き等の事案について展示をするなど、広報に努めたい。併せて、史跡ボランティアによる啓発アナウンスも行いたいと考えている。

為藤議員 豊前市には、素晴らしい自然と文化、伝説がたくさんある。豊前市の子ども達が、いつか活躍し、故郷を想い、夢を持ってまちを自慢できるよう、地元にはかない自然を分かりやすく継承・伝達することが大切だと思う。そのためにも環境の整備が不可欠である。豊前市にしかない自然をより良い形で次世代へつないでほしい。

平成28年度体育施設利用状況(人)	
体育館	30,324
野球場	5,693
テニスコート	8,524
ミニグラウンド	2,099
武道館	3,443
弓道場	1,468
市民プール	10,591

## 観光・景観・文化財について



岡本 清靖

**岡本議員** 豊前市に観光協会が設立された。観光協会自体が、率先して情報発信するために行動しないといけないが、人数的に足りているのか伺いたい。

**観光物産課長** 観光協会事務所には、常に一人いて特産品・バスの回数券の販売を行っている。職員は嘱託を含め3名体制で日曜日も開けている。今は、開花情報等を市内100箇所くらいに置いてあるので、その対応でも厳しい状態である。

**岡本議員** 豊前市の観光をどうPRするのか、今のシーズンは、道の駅のイベントや河津桜、次に平地公園や城山公園の桜、次には、つつじ祭りやシャク

ナゲやアジサイといった花の流れの順序がある。そこで、豊築線林道の桜を植えた経緯・植栽や手入れについて伺いたい。

**農林水産課長** 現在、第一豊築線の畑・篠瀬間、第二豊築線、大河内林道に主に八重桜が植栽されている。桜街道プロジェクトとして市民の皆さんが記念樹として植えられたものである。林道の管理は、地元のNPO法人に委託している。定期的に林道の管理、カゲ切り等、通行に支障のないようにお願いしている。今後は、林道の通行に影響のない範囲で補植等ができればと考えている。

**岡本議員** 景観に問題があると思うが、求菩提農村景観地区で、シカ、イノシシ等が、畑を荒らしており、網だけで駆除ができていないのか。

**農林水産課長** 鳥獣対策については、以前はイノシシ等の被害が顕著で、中山

間地域直接支払制度の取り組み等に併せて、山際に岩屋地区全体、トタンやワイヤーメッシュ等を設置している。その後、食害獣がシカにかわり、トタン等では防御が厳しくいろんな道路・河川の方から入ってくる状況である。農地全体を取り囲むというのは経済的にも労働力的にも非常に困難な状況である。年次計画であるが、鳥井畑・産家区は、平成30年度の国の事業に要望をあげている。

**岡本議員** 豊前神楽が国指定重要無形民俗文化財となり、今はイベント等で、各神楽講の子どもが頑張っている。神楽を一生懸命継承させて、次の世代に向けてどのように行こうと考えているか。

**生涯学習課長** 福岡県豊前神楽保存連合会があり、役員会を開催し、後継者の育成について検討していくことになった。今後、その方法について協議を進めて行きたいと考えている。子ども神楽の伝承についても、行政が一定程度関わり実施していきたいと考えている。

## 東松島市議会の視察研修

平成30年1月23日～24日に、東日本大震災発生前からカキ稚貝購入等、発生後の漁船寄付による支援や夏祭り参加などで交流のある宮城県東松島市議会の会派の議員の皆さん(7名)より表敬訪問を受けました。24日には、第一委員会室で豊前市の議員と一緒に研修を受け、両市議会で親睦を深めることができました。



平成30年第一回の3月定例会の中で、豊前市と宮城県東松島市との友好都市提携の締結についての議案第35号が可決されました。5月8日には、東松島市と友好都市調印式を行う予定となっております。

## ◎新副議長就任のあいさつ



青葉が目眩しい季節となりましたが、市民の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。去る3月22日の本議会におきまして、副議長に選任されました。豊前市民の皆様がより住みやすい街に発展するよう、なお一層努力していきたいと考えております。今後も変わらぬ市民の皆様の温かいご支援とご協力ご助言をお願い申し上げまして、就任の挨拶と致します。

岡本 清靖

### 総務委員会で視察研修

平成30年1月25日～26日に、南さつま市役所を訪問し、新耐震基準(震度6強)に対する耐震性能を有し、災害時の災害対策本部機能や情報収集発信機能、庁舎機能、緊急避難所などの機能を備えた安心・安全を支える防災拠点施設「防災センターあんぼう21」について、視察研修を行いました。防災の意識・知識を学ぶことができました。

次の日には、鹿児島市内にある「維新ふるさと館」で、歴史や文化について視察を行いました。



### 産業建設・議会運営委員会で合同視察研修

平成30年2月13日～14日に、兵庫県小野市役所で「行政経営手法」の合同視察研修を行いました。

副市長と総務政策部課長より、経営手法導入の経緯、背景や職員の意識改革や方針管理制度、市独自の施策展開、上司「報・連・総」と部下「報・連・相」の仕組みや地域づくりの具体化例及び説明を受けて意見交換をしました。

次の日には、神戸市内にある「人と防災未来センター」で阪神・淡路大震災発生の出来事や想定される南海トラフの現状について研修しました。防災・減災に関する実践的な知識を学ぶことができました。



### 編集後記

今年最初の第1回3月定例会が無事終了しました。

議会には、今年度の当初予算や第5次総合計画など豊前市をより良くするための重要議案が上程され、いずれも慎重審議の上、可決されました。皆さんの税金を使用する以上、無駄遣いをしないようにしっかりとチェックし、住民サービスの向上を目指し、執行部とともに議会も取り組んでまいりたいと思っております。

今後とも市民の皆様のご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

内丸 伸一

次回の定例市議会は  
**6月**です

### 議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

- 編集 編集委員会  
委員長：黒江哲文  
副委員長：郡司掛八千代  
委員：内丸伸一 秋成英人  
古川哲也

- 印刷 築上印刷有限会社